



本場大島紬の里

奄美の里

常緑の亜熱帯奄美大島

奄美が育んだ大島紬に生涯をかけた「都喜エ門」

情熱の赤朱色のブーゲンビレアと緑濃きヤシとシダ

ここには奄美の風が吹いています。

伝説の魔物「ケンムン」が潜むといわれる生命の巨樹アコウ

広大な敷地に「道の島」を表現した日本庭園

奄美大島を代表する郷土料理「鶏飯」

ひとつの歴史と文化が息づく奄美の里

時はゆっくり流れ、みなさまにやすらぎをお届けします。



【道の島庭園】

その昔、奄美の島々は南下する稲作文化と北上する織物文化、それに大陸文化などが行き交う特別な地域で「道の島」とよばれていました。この庭園は、飛石状の岩石を「道の島」に見立て、茶田によって間開基・喜島産線などを表現したきわめて独創的な日本庭園です。南北の美と南の島々への思い、南国の木々の不思議な調和を感じとっていただけたらと思います。

奄美の里

本場大島紬の里

「奄美の里」は、鹿児島県本土にありながら奄美の自然や文化、生活に触れられる名所です。
 16,000坪の敷地に広がる奄美の自然と風土。外苑には、「道の島奄美」を象徴する荘厳な日本庭園「道の島庭園」と
 ブーケンビレア・ソテツなど南国情緒あふれる「奄美風庭園」が、観る者を南の島へと誘います。
 館内は、奄美文化の代名詞となった本場大島紬のすべてを展示、大島紬に生涯をかけ
 「都喜エ門」ブランドを創りあげた藤都喜エ門の美術館、大島紬の製造工程も実際にご覧いただけます。
 草花の匂い、機械の音、頬伝う風。ここには、奄美大島と同じ時間が流れています。



庭



奄美の暮らしに触れる 奄美生活資料館

大島紬を生み出し、育んだ奄美の大自然と風土。自然を友とし、生活していた奄美の人々の暮らしに触れる事が出来ます。また、隣接する奄美生活美術館では奄美の人々の生活用品を展示しています。

触



手間を惜しまず創る 大島紬製造工程見学

優雅にして繊細な大島紬。工場の中では、繰機、染色、手織りそして完成までの工程がご覧になれます。また、大島紬の染色技法の一つである草木染め体験や大島紬の機を使った手織り体験ができます。

創



都喜エ門 大島紬美術館

大島紬の美を求め、日本人の心に触れる物づくりにひたすら情熱を燃やした「都喜エ門」の代表的な作品を約100点展示。いつまでも色あせることのない大島紬の美と技を感じることができます。

鑑



奄美・鹿児島のお土産 売店 加那衣屋

大島紬最高級ブランドの「都喜エ門」はもちろん、ネクタイ、ストール、財布、小物などの大島紬製品を多数用意しております。また奄美の特産品や鹿児島名産の芋焼酎を数多く取り揃え、観光の方をはじめ、地元の方にも大変人気です。

愉



■営業時間のご案内

- 営業時間…午前9時～午後5時・年中無休 見学所要時間…40分
- 入園料

	大人	高校生	小中学生	園児・幼児
一般	400円	300円	200円	無料
団体	300円	200円	100円	

- 記念撮影/日本庭園を背景に記念撮影の手配もできます。
- お手洗い/男女大形トイレ、身障者用トイレ完備しています。
- 駐車場/大型バス20台、乗用車150台を同時収容可(駐車場無料)

■名物「奄美 鶏飯」(けいはん)

鹿児島・奄美の郷土料理を堪能

■奄美の里への交通案内

- 鹿児島空港より車で60分
- 指宿より車で60分
- JR鹿児島中央駅より車で20分
- 桜島フェリー乗り場より車で30分
- JR谷山駅徒歩15分、車で5分
- 谷山ICより車で10分
- 市電谷山駅徒歩20分、車で5分
- 城山公園より車で30分

本場大島紬の里
奄美の里 〒891-0122 鹿児島県市南栄1-8
 Tel.099-268-0331 Fax.099-267-7419
www.amamiincosato.jp